

人工甘味料を合成して ハエが舐めるかどうか 試してみよう

～ヒトと昆虫の味覚の違いを科学する～



ハエは甘いものが大好きです。人工甘味料のアスパルテーム (Aspartame)は砂糖の200倍の甘さとされていますが、いわゆる砂糖 (Sucrose)とは異なった化学物質です。ヒトの味覚は人工甘味料にだまされて、甘みを感じることから、アスパルテームはダイエット食品として広く知られ、世界中で販売されています。この実験では、アスパルテームの合成中間体からアスパルテームを自分で合成して、合成したアスパルテームと砂糖のどちらをハエが好むか、実験・観察します。そしてこの結果について専門家の解説を聞き、さらに理解を深めます。

開催日

2024年7月29日(月)・8月2日(金)

各回12:30～16:00 ※各回同じ内容です

対象

- ・小学3年生～中学生
(※小学生は保護者同伴推奨)
- ・小中高等学校教諭
- ・小中高等学校教諭を志望する方

場所

電気通信大学 東6号館 7階 737室
(住所：東京都調布市調布ヶ丘1-5-1)

受講料

500円 (材料費等)

定員

各回25名程度
※申込み多数の場合は抽選

講師

電気通信大学 大学院情報理工学研究科 基盤理工学専攻 電気通信大学 研究設備センター
牧 昌次郎 教授 / 仲村 厚志 助教 北田 昇雄 特任助教

申込み方法

電気通信大学 ホームページよりお申し込みください。
<https://www.uec.ac.jp/exchange/extension/>

申込期間

2024年7月1日(月) 9:00～7月17日(水) 23:59

